

IM3590 ソフトウェア バージョンアップ手順

USB メモリ

※バージョンアップは、以下に記載する手順で行ってください。

※バージョンアップを行うと、本体の全ての設定が初期状態に戻ります。

設定が消えて困る場合は①、③の手順を必ず行なってください。

設定の保存が必要ない場合は②のみ行なってください。

※バージョンアップの処理中に電源を切ったり、USBメモリを抜いたりしないでください。

故障の原因となります。

① 現在の設定を保存する

1. IM3590 に USB メモリを接続してください。
2. USB メモリのアイコンが画面に表示されていることを確認してください (図 1)。
3. [FILE] ボタンを押します (図 1)。



図 1

4. [OPTION] ボタンを押します (図 2)。

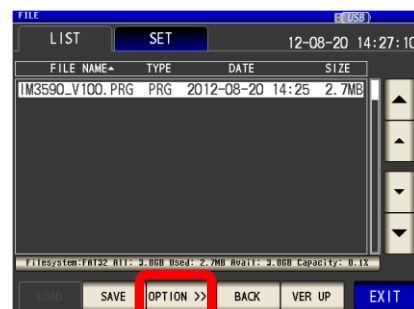


図 2

5. [ALL SAVE] ボタンを押します (図 3)。

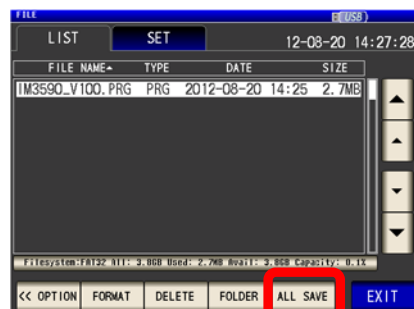


図 3

6. 保存確認画面で [SAVE] を押します (図 4)。

- ・ 設定ファイルとパネルセーブデータは [SETTING] フォルダ内に、保存日時のフォルダが自動的に作られ、保存されます。
- ・ フォルダ名とファイル名は日時から自動的に付けられます。

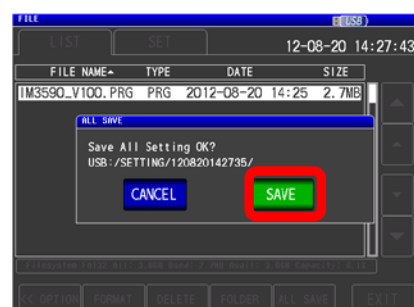


図 4

以上で現在の設定が USB に保存されました。

② バージョンアップを実施する

1. バージョンアップファイルを USB メモリにコピーしてください (図 5)。ファイル名はソフトウェアのバージョンによって異なります。
2. IM3590 に USB メモリを接続してください。
3. USB メモリのアイコンが画面に表示されていることを確認してください (図 6)。
4. [FILE] ボタンを押します (図 7)。
5. [▲][▼] でバージョンアップファイルを選択し、[VER UP] ボタンを押します (図 7)。
6. バージョンアップ画面が表示されたら、[START] ボタンを押します (図 8-1)。
7. しばらく「ピー、ピー、ピー」というビープ音が鳴り続けます (約 30 秒)。

「START」ボタンを押すとバージョンアップファイルのコピーが開始され、IM3590 のソフトウェアが更新されます。電源を切ったり USB メモ리를抜いたりしないでください。

8. バージョンアップが完了すると、画面が白くなり「# Version up complete. # Turn off the power switch on the back.」と表示します (図 8-2)。

※本体ソフトのバージョンが V1.07 以前の場合、バージョンアップが完了しても画面表示は変わりません。ビープ音が「ピーーーーー」と鳴り続けたらバージョンアップ完了です。

9. 本体背面の電源スイッチを「切」にしてください。
10. IM3590 から USB メモリを抜いてください。
11. 本体背面の電源スイッチを「入」にしてください。
12. [SET] → [ADVANCED] → [RESET] → [RESET] とボタンを押し、IM3590 のリセットを行ってください。
13. [SYS] → [TEST] → [ROM/RAM TEST] とボタンを押し、ROM/RAM テストが「PASS」になることを確認してください。
14. 以上でバージョンアップは完了です。
15. 本体のバージョンは [SYS] → [INFO] で確認できます。

以上でバージョンアップと確認は終了です。

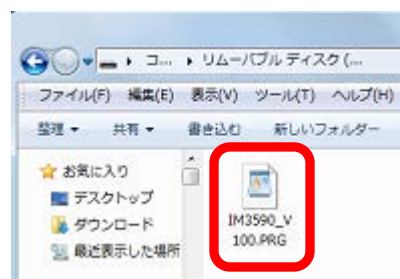


図 5



図 6

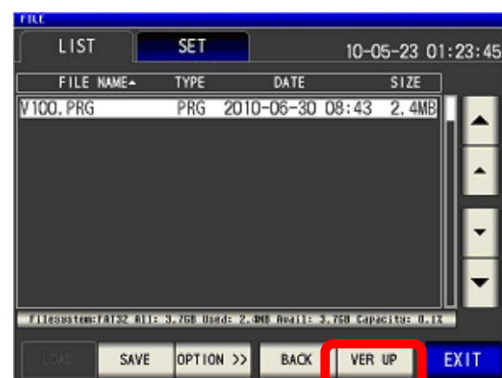


図 7

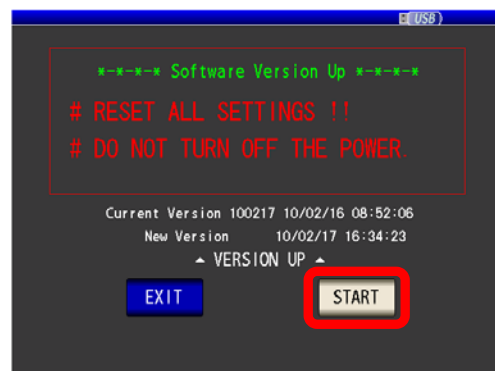


図 8-1

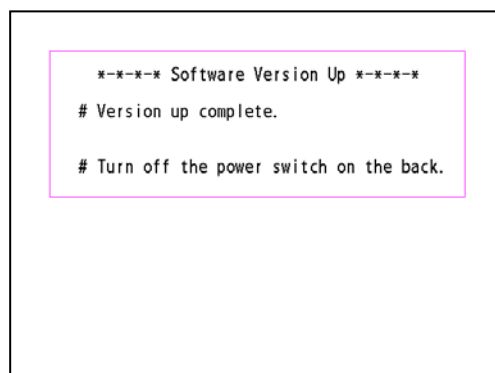


図 8-2

③ 保存した設定を読み込む

1. IM3590 に USB メモリを接続してください。
2. USB メモリのアイコンが画面に表示されていることを確認してください（図 9）。
3. [FILE] ボタンを押します（図 9）。

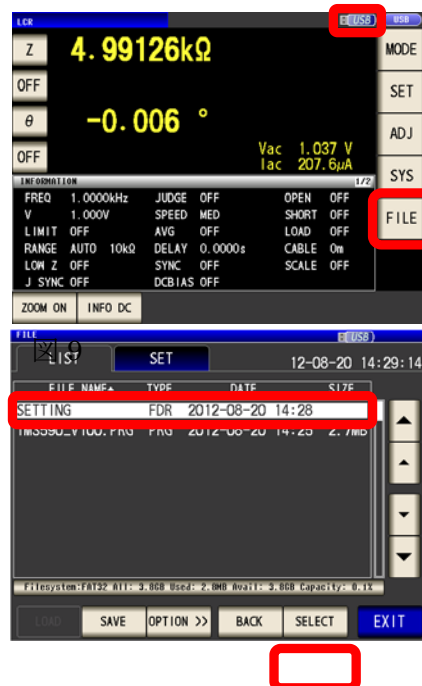


図 10

5. [▲][▼]で①で保存したフォルダを選択し、[SELECT]を押します（図 11）。

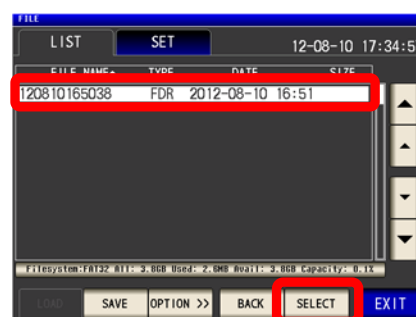


図 11

6. [▲][▼]で[TYPE]が[ALL]のファイルを選択し、[ALL LOAD]を押します（図 12）。

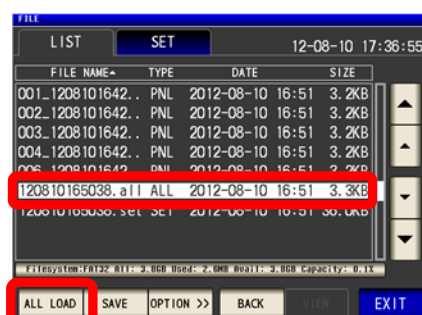


図 12

7. 読み込み確認画面で[LOAD]を押します（図 13）。

※ バージョンアップの際に電源を切ってしまうため、電源投入後初期化状態に戻す、通信関係の「ヘッダ」、「ステータス・バイト・レジスタ」、「イベント・レジスタ」、「イネーブル・レジスタ」は初期化されます。詳しくは本体取説の「初期設定一覧」をご覧ください。

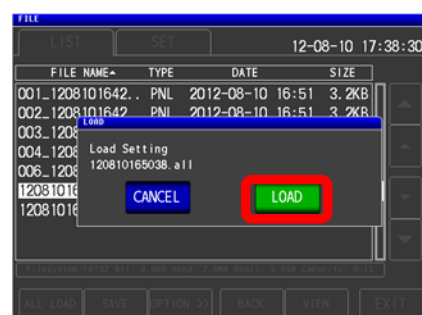


図 13

以上で①で保存した設定が読み込まれました。